

岩槻新校基本計画検討（案）

<p>第2期実施方策における新校の基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際感覚や語学力を身に付け、国内外で活躍できるグローバル人材の育成を目指します。 ・自国の伝統や文化を理解し、異なる文化や価値観を尊重する態度を育成するとともに、SDGsなどの地球規模の課題の探究活動に取り組みます。 ・地域の伝統産業を海外に発信することで、地域社会に貢献しつつ、豊かな表現力を身に付けることを目指した教育を行います。
--

基本理念

（1）目指す学校

岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
<p>ア 進学を重視し、生徒一人一人の自己実現を支援する、地域に愛される学校</p> <p>イ 地域と協働した探究的な学びを通して社会貢献の意識を高め、新しい時代に求められる資質・能力を育成する学校</p> <p>ウ 近隣の小・中学校や大学等との連携により協働的、創造的な学びを深め、地域の中心的な役割を担う学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の信頼に応え、節度と規律を重んじ、国際感覚を身に付けた、健康で力強い生徒を育成する学校。 ・地域や自国の伝統、文化を理解し、国際社会に貢献できる人材を育てる学校。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連「国際感覚や語学力を身に付け、国内外で活躍できるグローバル人材の育成」

（2）育てたい生徒像

岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
<p>ア 自ら考え、自ら学び、自ら行動できる生徒</p> <p>イ グローバルな視点で諸課題を考え解決に向けて行動するとともに、多様な価値観を受容できる生徒</p> <p>ウ 高みを目指して部活動や学校行事等に積極的に取り組み、充実した学校生活を送る生徒</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主・自律の態度、国際的な広い視野と豊かな情操、確かな学力を身に付けた生徒 ・異なる文化・伝統と価値観を尊重しながら、社会の諸課題を考え、解決に向けて粘り強く行動できる生徒 ・自ら考え、自ら学び、自ら行動し、他者と関わりながら、持続可能な社会を創造できる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連「自国の伝統や文化を理解し、異なる文化や価値観を尊重する態度を育成する」

教育活動等の基本方針とその具現化

(1) 基本姿勢

岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい時代に求められる資質・能力の育成を目指し、主体的・対話的で深い学びの視点から、学習内容及び教育環境の充実を図り、地域との協働による探究的な学びを実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導、生徒指導及び教育環境の充実を図り、生徒一人一人に知識及び技能を習得させるとともに、地域との協働による様々な体験及び経験を通して、社会に貢献できる生徒を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連 ・学習指導要領との関連 (育成を目指す資質・能力の三つの柱) ◎「地域との協働」

(2) 教科指導

	岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ア 教科・科目においてICTの活用や探究的な学びを推進し、思考力・判断力・表現力を育成する。 イ グローバル社会に対応できる国際感覚や語学力を育成する。 ウ 地域と協働した探究的な学びを通して広く社会課題への関心を持たせるとともに、SDGsに関連する諸課題の解決に向けて取り組むための総合的なスキルを身に付けさせる。 エ 多面的・多角的な評価を行い、また、指導と評価の一体化を図り、目標に向かって継続して最後までやり抜く力など、生徒が主体的に学びに向かう力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい時代に求められる資質・能力を育成する。 ・地域の歴史、文化、伝統産業等を題材とした探究的な学びを推進し、グローバル人材育成を目指す。 ・国際社会問題やSDGsなどを題材とした課題解決型学習(PBL)を推進する ・グローバル人材の育成を目指し、国際感覚や語学力を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連 「地域の伝統産業を海外に発信することで、地域社会に貢献しつつ、豊かな表現力を身に付けることを目指した教育」 ・学習指導要領との関連 (カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び等) ・課題解決型学習 ・遠隔授業の検討 ・海外との連携 ◎「SDGs」 ◎「ICTの活用」

具現化	<p>ア 教科・科目等の枠を超えた横断的な学びを推進し、校外での発表・討論等の機会を積極的に取り入れ、全ての教科でSDGsの取組を行う。</p> <p>イ 英語検定試験の全員受検を通じて英語4技能を向上させ、積極的に国際交流を図る。</p> <p>ウ 総合的な探究の時間を通して、街おこしの観点で地域の歴史や文化を学び、SDGsについて主体的・対話的で深い学びを実践する。</p> <p>エ 教育活動の到達度評価にルーブリックを取り入れ、生徒の学習改善や教員の授業力向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した授業展開、ユニバーサルデザインを踏まえた指導・支援を行い、生徒にとって「わかる・できる」授業の構築及び学習改善を図る。 ・教科・科目等の枠を超えた横断的な学びを推進し、魅力ある地域の歴史と伝統文化・産業等を活用したフィールドワークを導入する。 ・社会人に必要な思考力・判断力・表現力等の総合的な学力を育成するため、大学・企業との連携した課題解決的な授業を展開する。 ・大学との学修連携や英語検定等への受験等を通じて、英語4技能の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習評価の在り方 ・ユニバーサルデザイン ・大学、企業との連携 ◎「地域の歴史と文化」 ◎「教科横断的な学び」 ◎「英語検定の受験」
-----	---	--	--

(3) 生徒指導

	岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
基本方針	<p>ア 生徒一人一人が自らの意志で社会に関わる主体性を育む。</p> <p>イ 生徒理解に基づき、多様な生徒に応じた指導を行う。</p> <p>ウ 地域の教育力の活用や学校行事の充実を通して、自己肯定感や自己有用感等を高め、豊かな人間性を育む。</p> <p>エ 健全な人間関係を構築できるように、悩み等を適宜相談できる体制を整える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒理解に基づき、多様な生徒に応じた指導を行う ・規範意識を高め、社会人として必要なマナーやモラルを身に付けさせる。 ・国際理解教育を推進し、文化の多様性や価値観を理解し、尊重する態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連「異なる文化や価値観を尊重する態度を育成する」 ・生徒指導提要との関連「自己肯定感」、「自己有用感」 ◎「規範意識」 ◎「多様な生徒に応じた指導」

具現化	<p>ア 地域のイベント企画やボランティア活動等へ積極的に参加し、貢献する。</p> <p>イ 様々な場面で自己決定の場を与え、規範意識や自己管理など生徒の自律的な行動を支援する。</p> <p>ウ 多様な人々と協働していく中で、生徒が安心して発言し、失敗を恐れずに主体的に行動できるよう配慮した指導を行う。</p> <p>エ 教職員一人一人がカウンセリングマインドを身に付け、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携してチームで指導を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員一人一人がカウンセリングマインドを身に付け、SC、SSW等と連携しながら、特別支援教育の充実を図り、組織的な教育相談体制を確立する。 ・学校と家庭の連携を図り、基本的な生活習慣や社会に必要なマナー・ルールを遵守する態度を育成する。 ・人権教育の推進を図り、人間尊重の精神を涵養し、多文化共生社会に貢献できる心豊かな人材を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性 ・地域貢献 ・家庭との連携 <p>◎教育相談への言及</p>
-----	---	---	---

(4) 進路指導

	岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
基本方針	<p>ア 系統的なキャリア教育及び地域と連携した探究的な学びを通じて、自らの進路を主体的に選択することができるよう、組織的・計画的な進路指導を行う。</p> <p>イ 大学進学を中心に、生徒一人一人の進路希望に応じたきめ細かな指導を行う。</p> <p>ウ 獨協大学との高大連携を積極的に図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の望ましい勤労観、職業観の確立を図り、将来を見据えた進路実現を図る。 ・生徒一人一人の進路希望に応じた決め細かな指導を充実させる。 ・資格取得を奨励し、学習への動機づけを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新校基本方針との関連「国内外で活躍できるグローバル人材の育成」 ・キャリア教育 ・高大連携 ・資格取得 <p>◎「生徒一人一人の進路希望に応じた決め細かな指導」</p>

具現化	<p>ア 多様な人材との交流等を通じ、生徒の学びと進路選択を見通しながら一人一人の目標を実現できるキャリア教育を計画的に実施する。</p> <p>イ 進路担当を中心に全教員が大学等入試制度の研究を進めるとともに、校内の各分掌等の緊密な連携を通して、私立中堅大学から国公立大学まで対応した指導を行う。</p> <p>ウ 大学等と連携した専門的な学習活動や部活動指導を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの実施を含め、地域及び関係諸団体と連携・協働したキャリア教育の充実を図る。 ・大学等の進学や就職など、個々の進路希望を実現させるため3年間を見通した系統的・計画的な進路指導を実施する。 ・英語検定等を始め、各種資格が取得できる体制を充実させ、自らの進路実現に向けた学習に結び付ける指導を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外との連携
-----	---	---	---

(5) 生徒募集

	岩槻高校案	岩槻北陵高校案	論点
基本方針	<p>ア 中学生や保護者が関心を持てるよう、地域との協働による探究活動を実践する学校、進学を重視した文武両道の学校であることを広く浸透させる。</p> <p>イ さいたま市及び春日部市周辺等、広範囲に募集活動を行う。</p> <p>ウ 県大会出場以上のレベルの部活動を通して中学校との交流を深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本理念や教育内容の理解を深めるための広報活動を行う。 ・中学校やその生徒・保護者、地域に学校の魅力・特色を広く浸透させる。 ・学校の特色や育てたい生徒像を踏まえて、目的意識が高く意欲のある生徒を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広範囲の募集活動 ・中学校との交流
具現化	<p>ア 生徒の活躍する場を近隣の小・中学校や市町村にも広げ、生徒たちの姿を通して新校の魅力を発信する。</p> <p>イ 学校の魅力を伝えるために、PR動画の作成、広報紙への掲載などを組み合わせ、県内の市町村教育委員会との連携を通して、効果的に情報を発信する。</p> <p>ウ 部活動等での交流を通じて中学校の教職員に新校の特色を広め、「行ける高校」から「行きたい高校」への魅力づくりを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の魅力を伝えるため、HPの更新、学校PR動画の作成、地域広報紙等への掲載等に取り組む。 ・生徒の出身校訪問や生徒の活躍の場を地域に設けるなど、生徒の姿を通して学校の魅力を発信する。 ・学校説明会や個別相談会等を計画的に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの活用やパブリシティ活動、SNSを含めたメディア展開等の工夫

(6) その他

岩槻高校案	岩槻北陵高校案
<p>ア 指導の充実を目的とした様々な研修を実施して、教職員の資質・能力の向上を図る。</p> <p>イ 外国人特別選抜により外国籍の生徒を積極的に受け入れ、日本語指導を教育課程に組み入れる。</p>	<p>・ STEAM 教育</p>